# 令和2年度　第1学年　国語科年間指導計画

| 月 | 教材名 | 目標 | 時数 | 観点別学習状況の評価規準 | | 言語活動 | 学習指導要領 | 評価方法<br>テスト | ノート | 提出物 | 行動観察 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4 | 野原はうたう | 詩の中における語句の意味を的確に捉える。 | 4 | 読 | 詩に込められた意味を捉え，丁寧に音読したり，役割を分担したうえで読み方を工夫して群読したりしている。 | 詩を音読する（読(2)ア） | (1)ア | | | | ○ |
| | 声を届ける/書き留める/調べる/続けてみよう | 日常生活の中からテーマを決めて材料を集め，自分の考えを明確にして書く。 | 2 | 書 | 集めた情報を整理して記録している。 | 集めた情報を整理し，記録する（書(2)イ） | (1)ア・ウ | | ○ | | ○ |
| | 花曇りの向こう | 場面の展開や登場人物の描写に着目して，作品を読み味わう。 | 4 | 読 | 情景描写に着目し，登場人物の変化を捉えている。 | 情景描写に着目して物語を音読する（読(2)ア） | (1)ウ | ○ | | | ○ |
| | わかりやすく説明しよう | 説明する観点を決めて情報を整理し，わかりやすい構成を考えて書く。 | 5 | 書 | 身近な生活の中から目的や相手に応じた情報を集め，観点を決めて整理しわかりやすい文章を書いている。 | 説明する文章を書く（書(2)イ） | (1)イ | | | ○ | ○ |
| | 情報を的確に聞き取る | 情報を的確に聞き取り，要点を押さえてメモに取る。 | 1 | 話聞 | 的確に聞き取り、要点を押さえてメモをしている。 | | (1)エ | | | ○ | ○ |
| 5 | 漢字の組み立てと部首 | 漢字の組み立てと部首を理解する。 | 1 | 伝国 | 漢字の組み立てと部首について理解し，既習の漢字を調べている。 | | (1)ウ(ア) | ○ | | | ○ |
| | ダイコンは大きな根？ | 段落の役割に着目しながら，事実と意見を読み分ける。 | 4 | 読 | それぞれの段落の中心となる内容を要約している。 | | (1)イ | ○ | | | ○ |
| | ちょっと立ち止まって | 文章と図の関連や段落どうしの関係に注意して文章の構成を捉える。 | 4 | 読 | 文章と図の関連や段落の効果を捉えて，内容を理解している。 | 図の関連に注意しながら説明の文章を読む（読(2)イ） | (1)イ・エ | ○ | | | ○ |
| | 「好きなもの」を紹介しよう | 話の構成や順序を工夫し，自分の伝えたいことを整理し，相手の反応を踏まえながら紹介する。 | 4 | 話聞 | 自分の思いや考えを，聞き手に伝わるように話している。 | 日常生活の中の話題について，スピーチで紹介する。（話聞(2)ア） | (1)イ | | | ○ | ○ |
| | 情報の集め方を知ろう | 情報を集めるための方法を理解し，目的に応じて必要な情報の読み取り方を身につける。 | 1 | 読 | テーマに対して必要な情報を収集・選択している。 | | (1)カ | | | ○ | ○ |
| 6 | 話し言葉と書き言葉 | 話し言葉と書き言葉の違いについて考え，それぞれの特徴について理解する。 | 1 | 伝国 | 話し言葉と書き言葉についてそれぞれの表現上の特質を理解している。 | | (1)イ(ア) | | | | ○ |
| | 詩の世界 | 詩の表現の特徴を捉えて読み，描かれた情景を想像する。 | 3 | 読 | 詩の情景を想像しながら朗読している。 | 詩を朗読する。(読(2)ア) | (1)エ | | ○ | | ○ |
| | 言葉を集めよう | 多くの言葉を使い，日常生活を題材とした紹介文を書く。 | 1 | 書 | 例文の観点を参考にして，多くの言葉を集め，紹介文を書いている。 | 紹介文を書く。(書(2)ウ) | (1)ア | | | ○ | ○ |
| | 空を見上げて | 文章の構成や表現の特徴について，自分の考えを持つ。 | 2 | 読 | 筆者の考えを基に，自分のものの見方や考え方を広げている。 | | (1)エ | | | | ○ |
| | 文法への扉<br>言葉のまとまりを考えよう | 言葉の単位とその働きについて理解する。 | 2 | 伝国 | 言葉の単位とその働きについて整理した内容を理解している。 | | (1)イ(ウ) | ○ | | | ○ |
| 7 | 光る地平線 | 文章に表れているものの見方や考えからを捉え，自分のものの見方や考え方を広くする。 | 2 | 読 | 作品に書かれているものの見方や考え方を捉え，自分のものの見方や考え方を広くしている。 | | (1)オ | | ○ | | ○ |
| | 私が選んだこの一冊 | 本から情報を集めるための方法を身につけ，目的に応じて必要な情報を読み取る。 | 1 | 読 | 感想文を書くことを意識して作品を選んでいる。 | 伝えたい内容に合わせて引用して紹介する（読(2)ウ） | (1)カ | | | ○ | |
| | 星の花が降るころに | 場面の展開や登場人物の描写に着目して，作品を読み深める。<br>登場人物のものの見方や感じ方について自分の考えを持つ。 | 5 | 読 | 主人公の心情描写に着目し心情の変化を理解している。 | 登場人物などの描写に注意して読み、内容を理解する。（読（2）ア） | (1)ウ | ○ | | | ○ |

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 大人になれなかった弟たちに… | 登場人物の行動や情景描写などに着目して、心情をとらえる。<br>厳しい時代や状況を生きた人物の姿から、自分のものの見方や感じ方を見つめ直す。 | 6 | 読 | 作者の体験や考えを読み取り、家族愛や戦争の怖さについて理解している。 | ものの見方や考え方をとらえ、自分の考えを広くする。（読(2)オ） | (1)ウ | ○ | | | ○ |
| | わかりやすい案内文を書く | 相手のことを考えた案内文を書く。 | 2 | 書 | 前文、主文、末文、後付けの形式で書くことができている。 | 行事等の案内や報告をする文章を書く。（書(2)ウ） | (1)オ | | | ○ | ○ |
| 10 | シカの「落ち穂拾い」 | 示されている事実と筆者の考えとの関係を読み取る。<br>筆者の考え方や、図表の役割について自分の考えを持つ。 | 3 | 読 | 事実の根拠となる図表や写真をもとに、事実が考えのもとになっていることが理解できている。 | 事実と筆者の考えを読み分ける。(読(2)イ) | (1)イ | | ○ | | ○ |
| | ★調べたことを報告しよう | 課題に合わせて集めた材料を整理する。<br>調べた内容がわかりやすく伝わるように、構成に沿って文章にまとめる。 | 4 | 書 | 何について報告するのか「課題」を明確にし、自分の考えを「考察」として書いている。 | 日常の中から課題を決め自分の考えをまとめる。(書(2)ア) | (1)ア | | | ○ | ○ |
| | 漢字の音訓 | 漢字の読み方に、音と訓の二種類があることを理解する。 | 1 | 伝国 | 音読み訓読みを理解し、漢字の読み書きをすることができている。 | | (1) ウ(ア) | ○ | | | ○ |
| | 指示する語句と接続する語句 | 指示語と接続語について理解する。 | 2 | 読 | 文の中の語句に着目して理解できている。 | | (1)ア | ○ | | | ○ |
| 11 | いろは歌 | 古文の言葉の響きや調子に読み慣れる。 | 2 | 伝国 | 古典特有のリズムを味わいながら、古典の世界に触れている。 | | (1) ア(ア) | | | | ○ |
| | 月に思う | 百人一首の中から関心を持った一首を選ぶことができる。 | 2 | 伝国 | 百人一首の世界に触れている。 | 百人一首を覚える。(読(1)エ) | (1) ア(イ) | | | | ○ |
| | 蓬莱の玉の枝 | 古典の文章を読み、興味や関心をもってその世界に触れる。<br>仮名遣いに注意したり、リズムを味わったりしながら音読し、古典の文章に読み慣れる。 | 7 | 読 | 現代の人々に理解できる思いや考えを通して、自分の考えを深めることができる。 | 自分の考えを広げる。(読(1)オ) | (1)エ | | ○ | | ○ |
| 12 | ◎今に生きる言葉 | 中国の古典に由来する言葉が、今も生活の中に生き続けていることを知る。 | 4 | 伝国 | 故事成語の由来を調べ、自分の考えを深めることができる。 | 漢文独特の言い回しに読み慣れる(読(2)オ) | (1)オ | ○ | | | ○ |
| | 幻の魚は生きていた | 中心となる文に着目しながら、文章の要旨を捉える。<br>筆者の考えを基に、人間の生活と生き物や環境との関係について考えを深める。 | 4 | 読 | 人間の生活と環境との関係について理解を深めることができる。 | 文章の要旨を捉える。(読(1)エ) | (1)エ | | ○ | | ○ |
| | 流れを踏まえて話し合う | 具体的な発言の仕方を考える。 | 1 | 話聞 | 話し合いの話題を捉えて、的確に話したり、相手の発言を聞いたりすることができる。 | | (1)オ | | | | ○ |
| 1 | 話題や方向を捉えて話し合おう | 日常生活の中の話題として，話し合いの話題や方向を捉えて，相手の反応を踏まえて話したり自分の考えをまとめたりする。 | 4 | 話聞 | 話し合いの話題や方向を捉え，相手の反応を踏まえて話したり，自分の考えをまとめたりしている。 | グループディスカッションを行う。(話(1)オ) | (1)<br>イ・オ | | | ○ | ○ |
| | 根拠を明確にして魅力を伝えよう | 作品を鑑賞し，その魅力を根拠を明確にして文章を書く。 | 4 | 書 | 根拠を明確にして，その魅力を伝える文章を書いている。 | 自分の選んだ芸術作品について鑑賞文を書く。(書(2)ア) | (1)<br>ウ･エ | | | ○ | ○ |
| | 漢字の成り立ち | 漢字の成り立ちについて理解する。 | 2 | 伝国 | 漢字の成り立ちについて理解し，練習問題の漢字を分類している。 | | (1)<br>ウ(ア) | ○ | ○ | | |
| | 竹 | 表現の特徴について，自分の考えをもつ。 | 1 | 読 | 表現の特徴や効果について，自分なりの考えをまとめている。 | 詩を音読する。(読(2)ア) | (1)エ | ○ | ○ | | |
| 2 | 言葉の関係を考えよう | 文節どうしの関係，連文節，文の組み立てについて理解する。 | 2 | 伝国 | 文節どうしの関係，連文節，文の組み立てについて整理した内容を理解している。 | | (1)<br>イ(ウ) | ○ | | ○ | |
| | 少年の日の思い出 | 場面展開や人物の描写に注意して作品を読み，登場人物の心情の移り変わりを捉える。 | 6 | 読 | 場面展開や人物の描写に注意しながら読み，登場人物の心情の移り変わりを捉え，人物のものの見方や考え方について，自分なりに考えている。 | 作品を書き換え，互いに読んで感想や意見を交流する。（書(1)ウ･オ) | (1)<br>ウ･エ | ○ | | ○ | |

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | **さまざまな表現方法** | 言葉の並べ方の工夫や比喩（たとえ）について理解する。 | 2 | 伝国 | 言葉の並べ方の工夫や比喩について，それぞれの表現上の特質などを理解している。 | | (1)　イ(ｵ) | ○ | | | ○ |
| | **単語の性質を見つけよう** | 単語の分類について理解する。 | 3 | 伝国 | 自立語と付属語，活用の有無，品詞，体言と用言について整理し，理解している。 | | (1)　イ(ｴ) | ○ | | ○ | |
| 3 | **印象深く思いを伝えよう** | 伝えたい自分の考えや気持ちを、相手や目的を考えながら書く。 | 4 | 書 | 文章を読み返し，わかりやすく，印象深いものになっているかを推敲する。 | 文章を推敲する。（書(1)エ） | (1)<br>ア・ウ | | | ○ | |
| | **一年間の学びを振り返ろう** | 発表内容について，話の構成を工夫して話したり，他のグループの発表を聞いたりする。 | 4 | 話聞 | 話の構成を工夫し，聞き手の反応を踏まえながら発表している。 | 図表などを用いたポスターを書く。（書(2)イ） | | | | ○ | ○ |
| | **桜守三代** | 文章に表れている考え方を捉え，自分のものの見方や考え方を広くする。 | 1 | 読 | 描かれている人物の生き方や考え方を捉えている。 | 課題に沿って，多様な本を読む。（読(2)ウ） | (1)オ | | ○ | | ○ |
| | **ぼくが　ここに** | 文脈の中における語句の意味を捉え，表現の特徴について自分の考えをもつ。 | 2 | 読 | 作品の中の語句の意味や表現の特徴を捉え，自分の考えをもっている。 | 詩を朗読する。（読(2)ア） | (1)<br>ア・エ | | | | ○ |
| | **総時数** | | 120 | | | | | | | | |